

広報

ひがししらかわ



○8月3日、鮎釣りアカデミー参加者の皆さん（関連5ページ）

村長室から

○村の茶組合が四十年ぶりの快挙と入賞独占
六月に審査が行なわれた今年度の岐阜県茶総合品評会において、五加茶生産組合が第一位の農林水産大臣賞受賞、そして東白川製茶組合が第二位の東海農政局長賞および三位の岐阜県知事賞を受賞しました。

五加茶生産組合の受賞は昭和四十八年以來四十年ぶり、そして一つの自治体が県の品評会で一位から三位を独占したことは、県内市町村の中でも初の快挙です。村の美濃白川茶が県で一番良いお茶であることを最高の形で証明することができました。今年は春先の寒さによる大きな被害を受けた中での受賞であり、関係者の努力の大きさに敬意と感謝を申し上げます。お茶農家の皆様は是非この結果を励みにこれからも頑張ってください。心からお祝い申し上げます。

なお表彰式は十月二十六日に県庁付近で開催される、農業フェスティバルの会場内で行われます。村民の皆様も機会を作っておかけ下さい。

○地域で見守りをお願いします

八月となり子ども達の楽しい夏休みが始まっています。交通事故や水の事故が心配され、村の夏祭りや地域の夏祭りもあり開放的になります。村民の皆様の見守りが大切ですのでご協力をお願いします。



the most beautiful
villages
in japan

8
2013

東白川中学校の取り組み

元気で心のこもった挨拶から

村の子どもたちは、中学校卒業後は下宿や寮で生活する子が多数で、比較的早い時期に自立する力の習得が求められます。今月号では、そんな生徒を育てる東白川中学校の特色を紹介します。

三つの伝統

東白川中学校では、「挨拶」「合唱」「掃除」を二本柱として掲げています。毎年、先輩たちの示した姿を目指して、生徒の主體的な活動によりお互いに高め合うことで、長年に渡り受け継がれる伝統となっております。



挨拶運動

○挨拶：手本を示す生徒会活動

村の子どもたちに出会うと、必ずと言っていいほど元気な声で心のこもった挨拶をしてくれます。そんな生徒の姿に驚いたという他の地域から訪れた人々からの声も多く、村全体で誇れるものの一つとなっております。

この挨拶の姿は、生徒会を中心とした自主的な活動で日々高められています。

例えば今年度前期の生徒会は、生活向上委員会と協力し啓発運動を行ないました。委員会は登下校時、廊下に並んで仲間に挨拶をかけ、見本となる姿を見せました。

また、学習委員会では授業の始まり・終わりの挨拶を重視し、はじめの挨拶を大きな声で丁寧に行きよう呼びかけました。

登下校の挨拶のほか、「おねがいします」「ありがとうございませう」などの言葉も欠かさない姿からは、相手を大事にしようとする心が伝わってきます。

○合唱：明宝中との高め合い

毎年十月にはなのき会館で行なわれる合唱フェスティバルでは、生徒たちの素晴らしい歌声が披露されています。

この発表の場に向けて、全校で定めたスローガンを意識しながら、学級ごとに明るく歌うこと、笑顔になれる合唱などのテーマを決めて日々練習に励んでいます。

他校との交流を通じて合唱をより高めようと、今年度まで三年間にわたって郡上市立明宝中学校との合唱交流会を行なっています。

明宝中の合唱を聞いた生徒は、意見交換の際に「体全体でリズムを表現していた」「表情豊かに歌っていた姿が良かった」と感想を話していました。一方、明宝中の生徒からは「強弱をつけて優しく歌っていた」「力強い歌声に圧倒された」と評価されました。

○掃除：学ぶ会で意識向上

毎日の掃除の時間には、真面目に黙々と取り組む生徒の姿が見られ、掃除に対する高い意識がうかがえます。

掃除に対する意識を高めようと、九年前から「掃除に学ぶ会」が行なわれています。一年生がN



社会奉仕活動

PO法人「日本を美しくする会」の方に指導を受けながら校舎のトイレ掃除を行います。普段は見えない部分や床、壁など隅々まで磨き、「きれいにする喜び」を実感する機会となっております。

：地域への感謝を込めた奉仕作業
また十一月の社会奉仕作業では、校外でも掃除に熱心に取り組む生徒の姿を見る事が出来ます。

昨年度は診療所やせせらぎ荘、中川原水辺公園など村内六箇所を清掃。「こここの石段はよく人が通る所だから…」など、生徒は各施設のどこを綺麗にするか自分たちで決め、事前の下見や管理者への連絡までも行なっており、生徒の自主性も発揮されていました。

特色ある二つの活動

○部活動

…「求め鍛え高め合う」を具現
現在、東白川中学校では次の五
つの部が活動しています。

- ・剣道部（男子）
- ・バスケットボール部（男子）
- ・バレーボール部（女子）
- ・ソフトテニス部（女子）
- ・吹奏楽部

部活動は、学校教育目標「求
め 鍛え 高め合う」を具現する
ことを目的としています。

各種大会、コンクールに向けた
日々の練習を通じて、最初から最
後までやり抜く力、同じチームの
仲間を思いやる心、へこたれない、
あきらめないたくましさ、そして
他学年や指導者に対する正しい礼
節など、生徒の様々な面での成長
を図ります。

生徒の主体的な活動として、今
年は部長会で「自分からだれに
でも、大きな声であいさつ」との
スローガンを掲げ「挨拶」に取り
組んできました。

「自分から挨拶する人が増えた」
「来月はもっと大きな声を出す」
など、それぞれの部で毎月の実績
を振り返り、挨拶の姿を高め合
いました。



緑化少年団の植林体験

○緑化少年団

…森林に親しむ人材の育成

生徒は一年生の四月に東白川緑
化少年団に入団します。この団体
は森林を守り育てる活動を通じ
て、子どもの森林に対する理解と
自然を愛する心を育てようと昭和
四十五年に村が設立しました。

緑化少年団の主な活動は一年生
の総合学習で行なわれ、植林体験、
白川源流調査、神宮備林見学、間
伐体験などを通じて、森林の大切
さや、環境保全について理解を深
めています。

この活動の成果は、三学期のふ
るさと学習発表会で披露されま
す。昨年度の発表では活動を通し
て森林の大切さを学んだこと、環

■校長先生に聞きました

○村の学校のここが良い

充実した教育環境
生徒の数に対して充実した教材や
設備、様々な事を教えてくれる身近
で豊かな自然により、一人ひとりに
内容の濃い学習・活動の機会を与え
る事が出来ています。

協力的な保護者、地域の人々
例えば、今年の吹奏楽部のコン
クールにて楽器の運搬を保護者の方
に助けていただきました。各種の活
動・行事への大人の皆さんの惜しみ
ない協力で、生徒が充実した活動を
送れることに感謝いたします。

○生徒が見せてくれた良い姿
生徒たちに出会っていると、につこり笑
って元気に挨拶してくれ、清々しい
気持ちにさせてくれます。
挨拶の他、誰もが「おねがいしま

環境保全のために自分達に出来る事
がまとめられていました。
また、毎年八月には活動成果の
発表の場「岐阜県みどりの少年団
交流集会」が開催されていますが、
昨年度は村の緑化少年団の「つな
がり」をテーマにした活動や学ん
だことをまとめた発表内容が高く
評価され、最優秀賞を受けました。
今年八月二日から開催された同
集会では、前年度受賞団体として
同様の内容を発表しました。

「ありがとうございました」な
ど素直にすらすらと言える事、顔を
見て話す事を出来ていて、当初は驚
かされました。
礼節については、村の児童生徒た
ちは非常に高い水準にあり、誇れる
ものだと思います。
また、手本を示されたり、悪い点
を指摘されたときは、すぐさま行動
に移す素直さを見せてくれます。
○村民の皆さんへのお願い
このように素直に吸収する力を持
つ村の子ども達に、ぜひ家庭や地域
で明るい挨拶や履物揃えなどの手本
となる姿を見せてあげてください。
また、子ども達が良い姿を継続す
るための原動力は、褒めてあげる事
です。子ども達の良い姿を見かけた
ら、褒めてあげるか学校にお知らせ
くださるようお願いいたします。

■後世への伝統の継承を願う

東白川中学校の特徴的な点を紹
介しましたが、どの活動・行事に
も共通して「生徒が自ら考え、行
動する」機会があり、生徒の自立
する力を育む学校のねらいが感じ
られました。

そして三本柱をはじめとした
数々の伝統は、生徒に明確な目標
の姿を示すものとなっていていま
した。これからもずっと受け継がれ
ていく事が願われます。

自分の考えを堂々と発表

第三十五回少年の主張大会

毎年恒例の「少年の主張大会」が七月五日はなのき会館で開かれ、小学五年生から中学三年生の代表六人が、家族や環境、学校生活について日頃感じていることや村への希望などを発表しました。

〔命〕

小五・古田玲音（平／泰之）

生き物と自然環境の変化に目を向け、今自分出来る事として節電に取り組みたいと話しました。

〔僕の好きな清流白川〕

小六・土井唯斗（柏本／宏治）

釣りやカワゲラウオツチングを通じて白川がきれいな事がわかったので、これからも守っていきたくと話しました。



発表者の皆さん

「私が年をとったら」

小六・安江佑羽（黒淵／伸浩）

体に重りをつけたり視野を狭めるメガネをかけて行なった高齢者体験から、高齢者に優しい東白川村になって欲しいと呼びかけました。

〔剣道部〕

中一・田口翔一（大明神／泰宏）

少人数で頑張る先輩の姿を見て剣道部に入部。練習を重ねて試合にも出られるようになった時、努力は自分の為になると感じ、自分の力を出し切りたくと話しました。

〔自分の将来〕

中二・村雲美紅（中通／康人）

両親から聞いた仕事の話などから、誰かのために尽くすという考えに共感できた。人の喜びを自分の喜びにする生き方をしたいと話しました。

〔私を支えてくれた人たちへ〕

中三・今井郁穂（西洞／明徳）

不登校だった自分を友達、先生、家族に支えてもらった。壁を乗り越えた今自分出来る事で恩返ししていきたいと話しました。

子ども達の真剣な発表に会場を訪れた約二百八十人の村民が耳を傾けました。

（※敬称略）

県市町職員が発電設備を見学

小水力発電現地研修会

七月五日、県と加茂管内八市町の職員が村と白川町を訪問、農業用水を利用した小水力発電の導入事例を見学しました。

村の発電設備は、道の駅・茶の里東白川周辺に設置された二台。主に災害時の携帯電話の充電や照明に使用する非常用電源の確保を図っています。

一方、白川町は上佐見地区の大豆加工施設に設置された発電設備を紹介。主に小水力発電の普及啓発を図るため、今回のような研修会や児童生徒への環境教育に活用される予定です。

県の豊富な水資源を活用できる「小水力発電」について、お互いに見解を深めた研修会でした。



村の発電設備を見学

安全な川遊びのために

水遊び場視察調査

七月十日、教育委員会と駐在所、東消防署職員、小・中学校長が水遊び場の視察調査を行ないました。

調査にあたり、村内十八箇所の水遊び場について、生徒児童の利用状況を把握しました。

視察調査では、現地で浮き輪やロープなどの備えや危険な箇所、緊急時の対応などを把握し、お互いの協力体制の確保に努めました。

水遊び場については、村が指定したものではなく、水遊びについては自己責任となります。安全に遊べるよう、各自治会の決まりごとを守ってください。



各地の水遊び場を確認

新しい提携先に期待 スーパードールと村のトップ対談

七月十八日、全国に百五店舗を持つ株式会社スーパードール（本社・大阪市）の山本梁介会長と役員など十六人が本村を訪問しました。この企業は健康や環境に配慮する口ハスの考え方を取り入れ、村とは一部の店舗で五加茶生産組合が作ったベニフウキ茶のティーバッグを使用するなど、なじみある企業です。

この日は、山本会長と村長の対談や、白川茶発祥の地と母樹林の見学、お茶の火入れ体験などが行なわれました。

今後、社員研修の受け入れや店舗への東濃ヒノキで作った木製品の導入などが予定されており、新たな提携先に期待が集まります。



村・企業のトップ対談

子どもの安全な利用のために 情報モラル研修会

小中学校PTA主催の情報モラル研修会が、七月二十五日に中学校で開かれ、保護者など約四十人が参加しました。

講師は美濃教育事務所の酒井統康さん。インターネットに潜む危険として個人情報流出や「なりすまし」など実際の事件を紹介、子どもを守るためには「個人情報を出さない」「実際に出会わない」などを指導して利用させるよう呼びかけられました。

また、現在はゲーム機や音楽プレイヤーでもメールや通話、ホームページ閲覧が可能であるとの説明には、参加者から驚く声が上がっていました。このように日々進歩する情報社会に合わせて保護者も知識を高めていくこと、また家庭でのルールを定め、子どもの利用状況を正しく把握しておくことが大切と話されました。



講師の酒井さん

村出身の演歌歌手 石原修二さんデビューコンサート

大明神出身の石原修二さんのデビューシングル「俺のマグロ船」が七月十日に全国発売されました。このCDデビューを記念して、本村の同級生を中心とした実行委員会主催のデビューコンサートが、七月二十七日にはなのき会館で行なわれました。

歌が大好きと話す石原さんは、NHKのど自慢に五回の出場やクラリオン全日本アマチュア歌謡祭で最優秀歌唱賞を受賞した経歴があります。

石原さんは集まった約四五〇人の観客の前に、CD収録の「俺のマグロ船」「おふくろよ」他十四曲をメドレーで熱唱。会場は終始大盛り上がりを見せました。



会場を巡る石原さん

村の清流に親しむイベント 鮎釣りアカデミー

八月三日、観光協会主催の鮎釣りアカデミーが中川原水辺公園で開かれ、村内の子ども十二人が参加しました。

講師は村の熟練釣り師。子どもたちは鮎の縄張り意識を利用する友釣りの仕組みや、オトリ鮎の付け方や竿の構え方、釣るポイントなどを教えてもらい、釣り始めました。

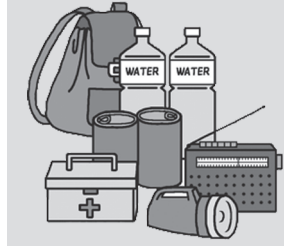
釣り時間は約三時間、釣果は様々でしたが、どの子も熱心に釣りに取り組んでいる様子が見られました。

伝統漁法の体験を通じて、子どもたちの時から自然に親しみ村を好きになつてもらうと毎年続けられているイベントです。



見事釣りあげた児童

おしらせ



総合防災訓練を実施

近い将来に発生が危惧されている東海・東南海大地震を想定した村の総合防災訓練を実施します。

当日は有線放送のほか、エリアメール・東白川メールで告知を行います。

また、訓練は各地区の自主防災会ごとに行なわれますので、それぞれの予定に従って訓練を行なってください。

○とき

九月一日(日)

○日程

- ・八時～ 訓練開始
- ・八時三十分～

各防災会ごとの訓練開始

■問合せ先

総務課行政係(内230)

第三十七回郷土歌舞伎公演

華麗な歌舞伎絵巻が楽しめる郷土歌舞伎公演が今年も行なわれます。

地元の名優が見得を切るこの郷土歌舞伎、皆さんお誘い合わせの上ご来場ください。

○とき

九月十五日(日)

正午開演

○ところ

はなのき会館

○公演外題

一、糸桜本町育

仲ノ町鞆当の場(小学生)

一、壽曾我対面

一、菅原伝授手習鑑 車止

一、神霊矢口渡

頓兵衛住家の段

■問合せ先

教育委員会(内410)

東白川村歌舞伎保存会事務局

夜間に中学校体育館を

利用する方へ

ランチルーム横の駐車場から体育館入口までは外灯が設置してあります。

夜間に体育館をご利用の際、ランチルーム横の広い

駐車スペースから行き来し

易くなっています。

ぜひご利用ください。

PTA資源回収

ご協力ください

○期日 九月八日(日)

午前八時～

○会場

はなのき会館駐車場

○回収方法

各地区ごとに児童生徒、PTA会員が回収します。

また、段ボールは八時半

まで役場前とトマト選果場

でも回収します。

○回収するもの

◎紙類

※次のように分け、ひもで

しっかりと縛ってください

・新聞紙、折り込みチラシ

・雑誌類

・段ボール、厚い紙類

・牛乳パック

(洗って乾燥させたもの)

◎びん類

・ビールびん、酒一升びん

※油びんは回収しません

※栓を取ってください

◎アルミ缶

※中を洗って出してください

※スチール缶は回収しません

◎衣類・毛布

※半透明のビニール袋に入

れてください

※布団・じゅうたん・ぬい

ぐるみ類は回収しません

◎エプソン・キャノンのプ

リントーインクカートリッ

ジ

○注意事項

・午前八時までは会場に入

ることはできません

・会場内の道路では、搬入

車は一方通行です。

・小学生以下のお子さんは、

危険ですので会場内に入ら

ないでください。

商工会員の事業者に対する

ご意見をお聞かせ下さい

東白川商工会では、村民の皆様の方々に対する声をお届けするための仲介役となる「ご意見箱」事業を実施します。

普段から感じているこ

と、ご利用にあたって思っ

たこと、何でも結構ですの

で、皆様の言葉をお聞かせ

下さい。投書は匿名・実名

どちらでも可能です。

○募集期間

九月一日～十二月三十一日

投書用紙は商工会宛にて

御寄付

ありがとうございます

【東白川村】

■みつば保育園

白川茶ティーパック十箱

：東白川村茶業振興会

ぞうきん十枚、タオル十枚

：大沢婦人の会

■子育て支援室

大型プール一個

：安江剛郎(平)

■医療・保健福祉部門

白川茶ティーパック七箱

：東白川村茶業振興会

■洗剤詰め合わせ：匿名

【社会福祉協議会】

金二万円：俵ふるさと企画

金五万円：石原修二歌手デ

ビューコンサート実行委員会

金八千円：飛騨川漁業組合

東白川支部

金十万円：匿名

お茶：東白川村茶業振興会

鮎：シマノジャパンカップ

アユ釣り大会参加者

清拭布：わかば会

古切手：安江千秋(日向)

古切手：母子寡婦福祉会

タオル、洗剤：匿名

古切手：匿名

※敬称略

東白川森林組合月末報告 第 671 回共販会 (7/23)	
ひのき	13cm 以下小丸太 平均単価 / 8,000 円
	14cm 以上 平均単価 / 18,800 円 高値 / 70,000 円
すぎ	平均単価 / 9,800 円 高値 / 15,200 円
赤まつ	平均単価 / 5,400 円 高値 / 6,500 円
総取扱量	502 m ³
総販売高	783 万 4 千円

郵送または FAX で送信ください。

その他、商工会ホームページでも入力フォームを用意します。

○投書用紙の入手方法

- ① 八月の自治会長配布
- ② 商工会ホームページからダウンロード
- ③ 商工会事務局へ電話などで直接請求

■問合せ先

東白川村商工会事務局
TEL 0574・78・2275

(仮)関西東白川村人会

参加・紹介お願いします
現在計画中の関西地方における村人会の設立に向けて、会員になっていただけたら、同地方在住の村出身者の方を募集しています。

関西地方に住むご家族やご友人がおられましたら、ぜひ村人会の会員募集について紹介していただくようお願いいたします。

現在活動中の村人会は、岐阜東白川花の木会、東白川中京村人会、東京東白川クラブの三つで、出身者の方同士の親睦を図るとともに故郷東白川村との交流を深め、併せて村の活性化のために色々な面でサポート頂いています。

■問い合わせ先

産業建設課林務商工係
(内線270)

法律とこころの健康のため

面接相談会を実施
弁護士と臨床心理士による相談会が実施されます。多重債務・生活苦・解雇・健康不安などが原因でこころの健康に支障をきたすことがあります。専門家に相談することで不安を軽くすることができます。ぜひご相談ください。相談は無料で、秘密は厳

守されます

※事前の予約が必要です

○日程・会場

- ・八月二十一日(水) 可茂総合庁舎
- ・九月十日(火) 可児市役所
- ・十月二十三日(水) 可茂総合庁舎
- ・十二月十日(火) 可児市役所

○相談時間

午後一時～四時
(一人につき四十五分程度)

■問合せ・申込み先

岐阜県中濃保健所
健康増進課保健予防係
TEL 0574・25・3111

岐阜県文芸祭作品募集

(公財)岐阜県教育文化財団と県の共催による「岐阜県文芸祭」が実施されます。今年度は「自然と人間」を基本テーマに、次の通り全十部門で作品を募集します。

- 部門
- ① 創作(小説)
- ② 創作(児童文学)
- ③ 随筆
- ④ 詩
- ⑤ 短歌

- ⑥ 俳句
- ⑦ 川柳
- ⑧ 狂俳

※一部門につき一人一編(二組)、未発表に限る

※飛騨美濃じまん部門では、ふるさと岐阜県の風景、生活、民俗、伝承、歴史上の人物など、岐阜県の自慢話や魅力を伝える作品を募集(ジャンル自由)

○応募期限

九月三十日(月)

○応募料

一部門につき千円
(飛騨美濃じまんは無料)

○応募方法

所定の応募用紙に必要事項を記入し、応募作品とともに応募先へ郵送してください。

■問合せ・申込み先

(公財)岐阜県教育文化財団
文芸祭担当
TEL 500・8384
岐阜市藪田南五・一四・五三
ふれあい福寿会館第二棟九階
TEL 058・277・1139
・財団ホームページ↓

<http://www.g-kyoubun.or.jp/jimk/>

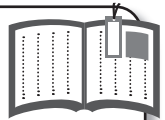
9月

日	曜日	加茂医師会 午前9時～午後5時
1	日	堀部医院 (美濃加茂市 / 25-2910)
8	日	木沢記念病院 (美濃加茂市 / 25-2181)
15	日	太田メディカルクリニック (美濃加茂市 / 28-2220)
16	月(祝)	岐阜健康管理センター (美濃加茂市 / 28-8425)
22	日	木沢記念病院 (美濃加茂市 / 25-2181)
23	月(祝)	粕谷医院 (八百津町 / 43-0035)
29	日	木沢記念病院 (美濃加茂市 / 25-2181)

下呂市立休日診療所

- 診療日時
毎週日曜日・祝日
午前9時～午後3時
- 所在地
下呂市森 801-10
下呂市民会館1階
TEL 0576-24-1200
- ※原則として
内科・小児科の急病患者

近隣の休日診療情報



図書紹介



ロスジェネの逆襲

作者／池井戸潤

ときは二千年。銀行の系列子会社東京セントラル証券の業績は鳴かず飛ばず。そこにIT企業の雄、電脳雑伎集団社長から、ライバル東京スパイラルを買収したいと相談を受ける。アドバイザーの座に就けば、巨額の手数料が転がり込んでくるビッグチャンスだ。

ところが、その親会社である東京中央銀行から理不尽な横槍が入る。責任を問われて窮地に陥った主人公の半沢直樹は、部下の森山雅弘とともに、周囲をアツと言わせる秘策にでた。

胸のすくエンタテイメント企業小説です。

としよかんねずみ

作／ダニエル・カーク

訳／渡辺鉄太

サムは図書館に住むネズミです。子どもの調べものコーナーのうしろの小さな穴の中で暮らしています。サムはとにかく本を読むのが大好き。いろいろな本をたくさん読んで、とうとう素晴らしいことを思いつきました。

「自分で本を書いてみよう」書けば誰かに読んでもらいたいもの。サムは夜のうちにこっそり自分の本を図書館の棚に並べてみました。するとその本を読んだ人達は大絶賛。「この作者に会いたい」と言いだしたからさあ大変。その時サムがとった行動とは・・・。



俳句



蝸や 昔の空に 木霊する

安倍栄香

汗拭きて 見上る 夕空 飛行機雲

安江とくよ

梅雨明けて 田の水切りを よしとする

村雲とも子

主いなき 空き家の庭に 向日葵が

村雲とみ子

猪と 収穫きそふ 里の畑

村雲春子

(あけぼの俳句の会)

人口の動き

世帯数	… 869世帯
人口	… 2,589人
(男1,241人 女1,348人)	
出生	… 2人
転入	… 4人
転出	… 3人
死亡	… 4人
先月との比較	3人減
昨年との比較	72人減

7月末住民登録人口から

誕生おめでとうございます
若井歩 (純・彩/大明神)
安江望 (全生・ジョゼフィン/宮代)
今井蒼馬 (治樹・愛子/大沢)
ご結婚おめでとうございます
安江宏之 (宮代)・三戸可奈 (大明神)
お悔やみ申し上げます
安江重利 八十二歳(下親田)
安江鉄郎 七十一歳(神付)
安江伊雄 八十一歳(黒淵)
安江好弘 五十四歳(中通)

※敬称略



「夏」というのは、

帰省や、観光に見える方があつたりと、村が一番賑わう季節です。そんな雰囲気の中だからかもしませんが、最近村の元気が良いように思います。

記事の中にもありますが、五加茶生産組合の快挙や、まだ成果はこれからですが新しい取り組みなど、多方面で頑張っている人々や団体の活動に接する機会も増えました。そこで「東白川って色々やっています。そこで「東白川って色々やっています。」

それぞれの活動が大きくなり、横にも繋がりが、村の活性化に役立つと思います。(Y)